

タイトル集

- 学習指導案の正しい作り方
- こうやって作る！学習指導案
- 目的意識を明確に!!
- 先生はちゃんと君を見てるぞ!!
- 学習指導案の具体的な書き方
- 指導案～先生のため、生徒のため～
- 細部まで気を配ろう！
- 授業のシナリオ作り、教えます
- 学習指導案の多様な役割
- 学習指導案のアウトライン
- 台本を作る！
- 「発問」「板書」の準備の大切さ
- 好まれる学習指導案をつくる！
- 教師たるもの学習指導案をカッコよく書くべし！
- 授業の骨格の台本作り
- 紙面で伝える「良さそうな授業」
- 指導案はちゃんと作ろう
- 指導案はテンプレートを活用せよ
- 学習指導シリーズ「案」編
- 授業の地図
- 台本がなければ芝居はできない
- 授業は演劇だ！
- フォーマットオオオオオッ!!
- 学習指導案の形式

感想集

① ●●

○一番最後の自己PRだったのでものすごい緊張してしまって、しっちゃかめっしゃかに喋ってしまいましたが、自分の好きなものは伝えられて満足です。皆さんも道ばたでカラスを見かけたら、じっと見つめてみて下さい。首の動きや歩き方がとても可愛いことに気づくはずですよ。

学習指導案を作るのはとても大変そうだと思います。特に、板書例などを作るには慣れが必要そうだと思います。

② ●●

○教育実習にいくうえで学習指導案がとても大変そうなものの一つであるというイメージがありましたが、今日の授業を受けて、どのような形式で書くのかが分かり、恐怖心が少し減りました。

③ ●●

○いざ自分が学習指導案をつくるとなると、「あれもやらなきゃ、これもやらなきゃ…」とあわてることになりそうなくらい内容が盛りだくさんです。そうならないように、きちんと順序立てて考察していく必要があると感じました。

④ ●●

○学習指導案の書き方を学んで、授業を作るのは大変だと思った。皆、その大変なことを毎日やっていると思うと、高校の時、授業をサボっていたのがすごく申し訳ないと感じた。成績が悪かったのって、ちゃんと先生が見て評価してくれていた証拠だったんだらうなあ～と思った。

5 ●●

○実際に使用された学習指導案を具体的にどのように書かれているのか見ていくことで、指導案の書き方を理解しました。実際に書いてみるのは説明を聞いた以上に難しそうですが、今回の授業で学習したことを生かしていけたら良いなと思いました。スペインがEURO連覇しました!!

6 ●●

○昔、ことあるごとにノート提出をさせられていたので、何故だろうと思っていましたが、謎が解けました。あ～、アレで評価されていたとは…。もう少し真剣に書いていれば良かったなあと今更後悔しています。

7 ●●

○学習者の実態を書いておくことは、いろいろな意味で大切なのだなと思いました。漢字の書き順や、紙のサイズなど、細かな所にも気を配っていると知り、驚きました。

8 ●●

○あたりまえの話ですが、内容がただの大学の授業ではなく、教員育成のための訓練の色になってきて、なんだか受験時代の解法テクを教わっているような感じでした。この枠の中で自分の描く理想像がちゃんと記せるか、今は何とも言えません。

9 ●●

○学習指導案は、他者（見学者）に提示する役割しか持っていないと思っていたので、自分の認識が甘かったなあとと思いました。授業中、頭の中が真っ白になった時に、発問例や板書例を書いておけば自分の助けになるという話にも、なるほど！と思いました。

10 ●●

○学習指導案は授業の骨となり肉となる大事なものと改めて認識しました。教育実習に行った先輩が、学習指導案の作成が本当に大変だったとおっしゃっていたので、自分もこの作業に慣れ、頑張りたいと思います。

11 ●●

○高校時代、2タイプの先生に教わってきました。1つのは、流れるような授業、もう1つは、つまって飛んでを繰り返す授業。こういった経験から、やはり授業の構成、学習指導案はしっかりと準備する必要があると感じた。にしても「いろは」ちゃんって、可愛い名前ですね！

12 ●●

○学習指導案の中に、「生徒の実態」も書いておくというのは、改めて大切だと思いました。また、「板書」はもちろん、「問い」の大切さに改めて気づいたので、入念な準備をしたいです。

13 ●●

○自分のためだけでなく、先生方にもお見せする指導案、自分が授業を展開しやすいものにするのは勿論、読んだ人がイメージしやすいことも重要なのだなと思いました。私は良く話が脱線するので、他の人以上によく練って組まなくてはと思います。

14 ●●

○学習指導案の作り方をこのようにまとめてみると、大変さがひしひしと伝わってきました。授業を良いものにするには、やはり「準備」というものが大切になってくると思うので、余裕を持って作成をしたいと思います。今から漢字の書き順を調べておきます。

15 ●●

○●●●●大学の実習生の学習指導案を見ると、もうあと一年なんだと実感してきました。今、教職のゼミで指導計画を書いているのですが、難しいものですね。免許更新制度はあまり好きではないです。都会の人はいいですが、田舎は大変不便です。先生がやさしいおじいちゃん、すぐくうらやましいです。

16 ●●

○学習指導案の書き方次第で授業の質が問われてしまうのではないかと思います。紙面で上手く物事を伝えるのは、やはり神経を使うものですね。

17 ●●

○指導案を見ると（あたりまえですが）授業はれっきとした「仕事」なのだなあと感じます。きちんと授業を行うためには、指導案をしっかり作ることが大切だと思います。

18 ●●

○ひな形をあらかじめ作っておけばいいとはいえ、人に見られる前提で指導案を毎時間作るのはすごく大変そうだなと思いました。心が折れそうです。ですが、私はその場で話すことが苦手なのでしっかりと事前に作り込んでおけば、かなり手助けになってくれそうだなと思いました。

19 ●●

○来年自分がこれを作るのかと思うと緊張しました。この授業の最初に先生の授業を受けた時にも感じたのですが、やっぱり授業は”発問”が大切なのだと思いました。時間配分がざっくりとしていましたが、私は心配性なので、もう少し細かく時間を区切らないと不安です。慣れればできるのでしょうか？

20 ●●

○学習指導案が、授業者にとって、見学者にとって、いかに重要な役割を担っているかを考えさせられました。そして、事前準備がきちんと出来ていれば、授業での授業者の大きな支えになると感じました。

21 ●●

○指導展開を細かく書くことが正直めんどうだと感じてしまうのですが、何の為かって、一番は自分の為なので、しっかり作らなければと思いました。でも、実際はその通りには進まないのだろうとも思うので、そこにしぼりつけられすぎないようにしようと思います。

22 ●●

○学習指導案は演劇の台本であり、どのタイミングで発問し、板書するのもシナリオに盛り込んであり、先生がいかに効果的な授業を練り上げ、かつ生徒だけでなく他人にも理解させるのかの技術の粋を集めたものなのだと学びました。

23 ●●

○板書例の大切さを知ることができました。ワープロの大切さも知ることができました。後期（模擬授業）に漢字の書き順も確かめられるかと思うと、頭が痛いです。いっそ、ぜんぶひらがなにしておこうか。

24 ●●

○実際の学習指導案を見て、とても勉強になりました。教育実習の大変さを感じました。漢字の書き順も気をつけなきゃいけないんですね。普段、書き順とか気にしていなかったのが、来年の教育実習まで普段から気をつけるようにしたいです。